

平成23年11月30日 公表

魚介類の餌料生物等の放射性セシウム濃度検査結果

調査機関：福島県水産試験場

分析協力機関：国立大学法人東京海洋大学

独立行政法人放射線医学総合研究所

種名	採取日	採取場所			採取水深	測定日	濃度 (Bq/kg-wet)				摘要
		地先名	緯度N	経度E			Cs-134		Cs-137		
アミ類	2011/7/14	いわき市 平藤間沖	37-05.0	140-59.2	7m	2011/11/18	24.1	±0.4	26.4	±0.6	※1
アミ類	2011/8/17	いわき市 平藤間沖	37-05.0	140-59.3	7m	2011/11/18	41.3	±0.5	46.7	±0.7	※1
アミ類	2011/9/5	いわき市 平藤間沖	37-05.1	140-59.9	10m	2011/11/18	31.0	±0.5	34.8	±0.7	※1

摘要※1 検査した「アミ類」のサンプルは、浅海域に生息するミツクリハマアミが主体である。

ミツクリハマアミは、浅海域に分布する魚類の餌料生物であり、特に福島県ではヒラメの当歳魚(主に10cm未満)の主要餌料として知られている。